

未来につなごう創ろう 安心・安全な広域湖南

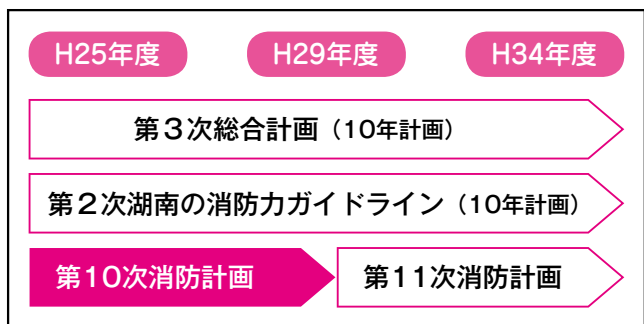
～ 「第10次消防計画」 4月1日からスタート ～



湖南広域消防局では、平成25年度～平成29年度の5カ年における消防の具体的な施策をまとめた「第10次消防計画」を4月1日からスタートさせます。

今日まで、市民の生命、身体、財産をあらゆる災害から守るためにさまざまな施策や事業に取り組んできましたが、「第10次消防計画」では、さらに安心・安全を実感いただけるように消防安全指数を明示し、市民とともに進める消防の将来像の実現を目指します。

《第10次消防計画の計画期間と位置づけ》



《消防安全指数》

項 目	H23年数値	目標値
出火率	1.9件	1.9件
放水までの時間	10分24秒	9分30秒
救急車の現場到着時間	6分42秒	6分30秒
救急車の病院到着時間	26分48秒	26分00秒
救命率	12.5%	20%
住宅用火災警報器設置率	80.4%	85%
自主防災組織の訓練実施率	58.9%	80%

《消防の将来像と重点施策》

将来像1 「市民とともに安心・安全なまちづくりに取り組む消防」

- ・地域の消防防災力の育成を強化します。
- ・消防団との連携を強化します。

将来像2 「よりの確で迅速な対応に取り組む消防」

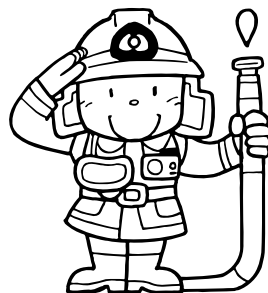
- ・消防組織、体制を強化します。
- ・消防施設、資機材を整備します。
- ・消防救助体制を強化します。

将来像3 「助かる命を救い、安心の支えに取り組む消防」

- ・救急体制を強化します。
- ・火災予防対策を強化します。

将来像4 「あらゆる災害の対処に取り組む消防」

- ・災害対応力を強化します。
- ・広域連携体制を強化します。



問い合わせ

湖南広域消防局 総轄監理課
(栗東市小栢三丁目1-1)

☎ (552) 8823

あなたの建物は安全ですか？

— 建築物防災週間 —

3月1日(金)～7日(木)

「安心して住めるまち」にするためには、建物を地震や火災に強いものにする必要があります。そのためには、建物の所有者や管理者の皆さまが、日ごろから建物の安全性を確保するために、維持管理を適切に行っていただくことが大切です。

こうした防災意識の普及、啓発を図るため、年2回(3月、9月)全国的に「建築物防災週間」が設けられています。市では、この期間中に啓発ポスターの掲示やパンフレットの配布、防災査察などを行います。

この機会に皆さまも、自分の建物の状態を今一度チェックしてみてください。

■問い合わせ

建築課 ☎ (582) 1139

春の火災予防運動を実施します！平成24年度全国統一防火標語

消すまでは
出ない行かない 離れない

期間 3月1日(金)～7日(木)



この運動は、空気が乾燥して、火災の発生しやすい時季を迎えるにあたり、火災予防意識の啓発を図り、住民一人ひとりが防火の重要性を自覚し、火災の発生を防止することによって安全・安心な家庭および地域づくりを目的として実施します。

北消防署では、街頭における広報、高齢者の防火訪問などを実施し、火災予防を呼びかけます。

●「天ぷら鍋放置」や「暖房器具」が原因の火災が増えています！「ちょっとした気のゆるみ・油断」が火災につながります。火の取り扱いには注意しましょう。

●現在、全国のご家庭で、住宅用火災警報器の設置が義務付けられています。大切な命を守るために、早急に設置しましょう！また、既に設置されているお宅にあっては、今一度取扱説明書に目を通し、適切な維持管理を行いましょう。

●火災を拡大させないためには、小さな炎のうちに消火することが重要です。そのためにも、ご家庭に消火器を備えておきましょう。

■問い合わせ 北消防署 防災指導係 ☎ (584) 2119